

平成26年度第1回豊山町地域公共交通会議議事録(要旨)

1 開催日時 平成26年8月5日(火) 午前10時~午前11時20分

2 開催場所 豊山町役場3階 会議室3・4

3 出席者

(1) 豊山町地域公共交通会議委員等

豊山町長	鈴木 幸育
あおい交通株式会社代表取締役社長	松浦 秀則
名鉄バス株式会社運輸部長	加藤 直樹
名古屋市住宅都市局交通企画課長	長嶋 利久
	(代理 技師 神田 千加子)
公益社団法人愛知県バス協会専務理事	古田 寛
	(代理 事務局長 富山 純史)
名古屋タクシー協会専務理事	多田 直紀
豊山町老人クラブ連合会元地区役員	伊藤 千歳
豊山町心身障害者福祉協会役員	河村 君枝
中部運輸局愛知運輸支局首席運輸企画専門官	小河原 恵吾
	(代理 首席運輸企画専門官 後藤 英丸)
あおい交通株式会社運行課長	工藤 彰郎
西枇杷島警察署交通課規制係長	竹内 美智夫
愛知県地域振興部交通対策課主幹	古橋 昭
	(代理 主査 磯谷 隆幸)
豊山町総務部長	安藤 光男
三菱重工業株式会社小牧南総務課長	清水 信也
名古屋大学大学院環境学研究科研究員	杉浦 晶子

(2) 欠席者

尾張建設事務所維持管理課長	近藤 敦
名古屋大学大学院環境学研究科都市環境学専攻准教授	加藤 博和

(3) 事務局

豊山町理事	竹澤 功
豊山町総務部総務課長	小川 徹也
豊山町総務部総務課長補佐	鈴木 雅之
豊山町総務部総務課企画財政・情報係主任	牧野 礼男

4 議 題

報告事項

- (1) 本町における最近の動きについて
- (2) 本町における地域公共交通の現況について
- (3) 平成26年度地域公共交通総合連携計画の取組状況について

協議事項

- (1) 地域公共交通網形成計画の策定方針について
- (2) とよやまタウンバスのバス停設置場所の変更について
- (3) こまき巡回バスのルート見直しに係るとよやまタウンバスルートとの重複について
- (4) 豊山町地域公共交通会議設置要綱の改訂について

5 資 料

- ① 平成26年度第1回豊山町地域公共交通会議次第
- ② 豊山町第4次総合計画後期基本計画の策定について(資料1)
- ③ 民間航空機生産・整備拠点事業の状況について(資料2)
- ④ 県営名古屋空港及び周辺地区における各種工事について(資料3)
- ⑤ 本町における地域公共交通の現況について(資料4)
- ⑥ 平成26年度地域公共交通総合連携計画の取組状況について(資料5)
- ⑦ 地域公共交通網形成計画の策定について(資料6)
- ⑧ とよやまタウンバスのバス停設置場所の変更について(資料7)
- ⑨ こまき巡回バスのルート見直しに係るとよやまタウンバスルートとの重複について(資料8)
- ⑩ 豊山町地域公共交通会議設置要綱の改訂について(資料9)

6 あいさつ等

- ・ 総務課長(司会)より開会のあいさつ
- ・ 町長(会長)よりあいさつ

【 会 長 】 現在、第4次総合計画後期基本計画を策定しているが、本町を取り巻く状況は、変化している。人口が増加しており、その傾向はまだ10年くらいは続く。保育園や学校にも影響するが、地域の足となるのは公共交通である。また、県営名古屋空港の利用も、25年度初めて60万人を超えた。空港隣接地に三菱重工のMRJ工場の建設が予定されており、本町の昼間人口の増加も見込まれる。

昨年12月に交通政策基本法が制定され、地方公共団体は、まちづくりの観点を踏まえながら、総合的かつ計画的に交通に関する施策を実施すると定められた。今年度策定する地域公共交通網形成計画では、本町にお住まいの方はもちろん、お勤めに来られる方、空港をはじめとした施設を利用される方、すべての方々が、できるだけスムーズに移動できる方策を、これまで以上に充実させる必要がある。

また、交通安全は重要な問題であり、交通量の増加による渋滞を避け、狭隘な住宅街に車が進入することを避ける必要がある。私どもとしては、バスを中心とした公共交通による移動が最もよいと考えてい

る。地域の方々が安心して移動できる交通手段を、皆さんの御指導を頂きながら、構築してまいりたい。

・ 委嘱状の伝達等

人事異動等による新委員（敬称略）

2号委員 名古屋タクシー協会 多田直紀
6号委員 尾張建設事務所 近藤 敦
7号委員 西枇杷島警察署 竹内美智夫

会議設置要綱第5条第3項による委員以外の会議参加（敬称略）

三菱重工業株式会社小牧南総務課長 清水信也
名古屋大学大学院環境学研究科 杉浦晶子

7. 議 事

- ・ 配布資料の確認
- ・ 会議を原則として公開することの確認
- ・ 議長は会長（町長）が行うことの確認

【 会 長 】 次第3の報告事項の（1）から（3）まで、一括して事務局より説明を求める。

- 【 事 務 局 】
- （1） 本町における最近の動きについて
（資料1～3に基づき説明）
 - （2） 本町における地域公共交通の現況について
（資料4に基づき説明）
 - （3） 平成26年度地域公共交通総合連携計画の取組状況について
（資料5に基づき説明）

【 会 長 】 ただいまの報告について、ご意見やご質問はないか。

【 A 委 員 】 航空機生産整備工場の完成後、従業員は何人ほど増えるのか。

【 事 務 局 】 三菱航空機株式会社と三菱重工業株式会社の2社でMR Jプロジェクトを進めている。今年中に千人程増える。最終的には、数千人、例えば、増えた後のトータルで4～5千人規模となる。

【 会 長 】 それでは次に進める。次第4の協議事項について、事務局より説明を求める。

【 事 務 局 】

- （1） 地域公共交通網形成計画の策定方針について
（資料6に基づき説明）

【 会 長 】 ただいまの説明について、ご意見やご質問はないか。

関連があるので、協議事項（2）以降も説明を先にさせることとする。

- 【 事 務 局 】
- （2） とよやまタウンバスのバス停設置場所の変更について
（資料7に基づき説明）
 - （3） こまき巡回バスのルート見直しに係るとよやまタウンバスルートとの重複について
（資料8に基づき説明）
 - （4） 豊山町地域公共交通会議設置要綱の改訂について
（資料9に基づき説明）

- 【 会 長 】 ただいまの説明について、ご意見やご質問はないか。
- 【 A 委 員 】 資料6の2（1）現況分析・（2）町民等のニーズ把握について、調査については、既に実施したのか、これからか。
- 【 事 務 局 】 残念ながら補助を受けられなかった。名古屋大学のコンサルティングファームに委託をして、現時点では、既存の調査結果を活用してまいりたい。
- 【 会 長 】 せっかくの機会なので、何かあればご発言を。
- 【 B 委 員 】 新聞等で様々な報道がなされているが、さまざまな努力をしている。徐々に従業員が増えていく。明確になっていない点があり、皆さんにお示しすることができないが、分かり次第、情報提供していきたい。
- 【 会 長 】 他に何かあれば御発言を。
- 【 C 委 員 】 資料6の2（3）「チャーターバスのあり方」の位置づけと、どのように町が関わるのかを教えてほしい。西春・空港線は、生活バス。チャーターバスは、企業のバスなので、住民は混在しない。チャーターバスの役割は、渋滞防止策にあるのかと思うが、策定具体論に入る前に、性格付けをお示しいただきたい。
- 【 事 務 局 】 町は、コーディネート機能を担っていくかと思う。
町民の移動手段としての公共交通機関という位置づけは認識している。町外からの通勤手段の確保については、コーディネート機能を担っていききたい。例えば、三菱以外の企業も含めたチャーターバスや、大口町のようにコミュニティバスを企業の通勤バスとして活用している事例もあるので、そういった方法も合わせて検討してまいりたい。
- 【 C 委 員 】 いろいろな考えがあるかと思うが、なかなか住民移動のニーズと企業のニーズは合致することは難しい。鉄道の駅などのアクセス拠点を結ぶのが私どものメイン事業であるが、町外からのアクセスはいろいろ調整する必要がある。今の段階ではまだ答えられないかもしれないが、チャーターバスのものに予算措置なども検討されるかと思うが、コーディネート機能はどこまで、例えば、私どもは既に三菱との契約でチャーターバスを運行しているが、それを付け替える・ルートを変えるとか、どの程度までコーディネートしていただけるか。時間的な余裕はない中で、期待と願望をもって、協議してまいりたい。
- 【 事 務 局 】 一緒になって検討していきたい。
- 【 会 長 】 ぜひとも関連の方々にお力をお借りしたい。
- 【 D 委 員 】 予算的なこととは別に、やはり迅速に進めていかないといけない。例えば、公共交通会議に諮らないといけないことになると、企業は待ったなしで進めていかないといけないこともある。あまりチャーターバスについて、豊山町の判断などがないと動けないということになると、難しい。コーディネートはありがたいことではあるが、企業の現実も勘案して進めていただければ。
チャーターバスのあり方は、ある面で、C委員の言われるように、公共交通網形成計画に直接的に書くものではないかもしれないが、そういったことも踏まえて町として取り組んでもらえるのはありがたい。しかし、動きがとれなくなるのは困る。

- 【 会 長 】 時間的に余裕のない話であり、特別な部会も設けて、進めていきたい。
- 【 E 委 員 】 資料6の1に、「再編実施計画やネットワーク計画を視野に置く」とあるが、地域公共交通の再編と、チャーターバスをどうするのが一番の関心ごとかと思う。チャーターバスだけで終わらせるのか、公共交通にも誘導し面的に整備していくのか、について明確にコミットメントしたほうがよいのではないかと思う。地域公共交通のビジョンをお示ししていただく必要がある。
- 【 会 長 】 今の御意見も参考にしながら、我々もまた検討を加えていくので、皆様のお知恵をまたお貸しいただきたい。
協議事項（1）から（4）までについて、この方向でよろしいか。
- 【 各 委 員 】 （異議なし）
- 【 会 長 】 以上をもって、提案した議題の審議を終わらせていただきたい。
- 【 司 会 】 次第5のその他について、事務局から、次回の日程について御案内する。
- 【 事 務 局 】 次回の地域公共交通会議は、11月を予定している。
- 【 司 会 】 その他、委員のほうからありますか。
- 【 各 委 員 】 （なし）
- 【 司 会 】 以上で、平成26年度第1回豊山町地域公共交通会議を終了する。